広報
にしごう
Nishigo Public Relations
～さわやか高原公園都市～
Nishigo
12月
Vol.516
平成25年12月1日号
Main Contents
交通死亡事故ゼロ 1,000 日達成
平成 25 年度文化の日表彰
第 34 回全国地域安全運動福島県大会
おもしろびじゅつ教室 in 東北
第 55 回村内一周駅伝大会

西郷村交通死亡事故ゼロ 1,000日達成！

平成25年10月31日(木)午前零時をもって、西郷村内での交通死亡事故ゼロ千日を達成しました。

交通死亡事故ゼロ千日を達成した翌日の11月1日に福島県交通対策協議会表彰伝達式が役場村長室で行われ、県南地方振興局長より西郷村交通対策協議会会長（村長佐藤正博）に表彰状が手渡されました。

県南地方振興局長より、「国道4号・289号と幹線道路があり、交通量が多い中での死亡事故ゼロ千日達成おめでとうございます。これもひとえに、交通対策協議会、交通安全母の会の日頃の努力の成果であると思います。ぜひこれからも引き続き二千日、三千日を目指して頑張ってください」とあいさつがありました。

西郷村は、東北の玄関口に位置し、東北の幹線道路である国道4号、甲子トンネルができてから交通量が増えた国道289号と主要な国道が2つあり、交通量が多い環境にあります。

この交通環境の中、昭和53年に交通対策協議会を設置し、地域ごとに「熊倉分会」「小田倉分会」「甲子高原分会」の3つの分会で運営され、カーブミラーの清掃や児童・生徒の自転車点検、交差点の死角をなくすための雑草等の刈り払い、観光客に危険個所を伝える情報看板の設置や道路凍結時の融雪剤の散布、各交通安全運動期間中は交通安全街頭指導やシートベルトの着用率調査、広報車による広報パトロールなど、交通事故を1つでもなくすために、年間を通じて様々な活動を実施しています。今回の死亡事故ゼロ千日達成は、村行政の活動ばかりではなく、地域のボランティアの方々や、交通安全協会分会の地道な活動が記録達成の大きな力となりました。

村内の交通事故件数は、平成13年の136件をピークに年々減少し、ここ数年は60件前後で推移しています。交通事故の特徴をみると、比較的自宅から近い場所で事故に遭うことが多く、「いつも通っているから大丈夫」といった気の緩みから発生していることがうかがわれます。交通状況に同じ日はありません。普段利用している道でも気を抜かずに、死亡事故ゼロ二千日、三千日を目指しましょう。

▲県南振興局長より表彰を受けました

西郷村内の事故発生件数の推移（平成元年～平成24年）

年	傷者数（人）	件数（件）	死者数（人）
H1	92	69	2
H2	114	81	6
H3	99	76	1
H4	119	81	2
H5	115	84	7
H6	95	68	2
H7	117	89	0
H8	144	104	2
H9	125	94	1
H10	120	101	2
H11	138	104	0
H12	150	117	5
H13	187	136	2
H14	150	114	2
H15	135	102	1
H16	135	100	0
H17	116	97	0
H18	101	90	1
H19	114	84	1
H20	114	82	0
H21	111	71	2
H22	92	61	1
H23	79	61	1
H24	72	60	0

交通事故をなくすための活動

交通安全鼓笛パレード

5月～6月にかけて、村内小学校児童により開催されます。無事故・無違反を村民に呼び掛けます。

春の交通安全運動街頭活動

「交通事故死亡ゼロを目指す日」街頭活動が4月に実施されます。国道289号で注意を呼び掛けます。

交通安全祈願祭

1年間、交通事故が起こらないように、祈願します。毎年1月に鹿島神社で開催されます。

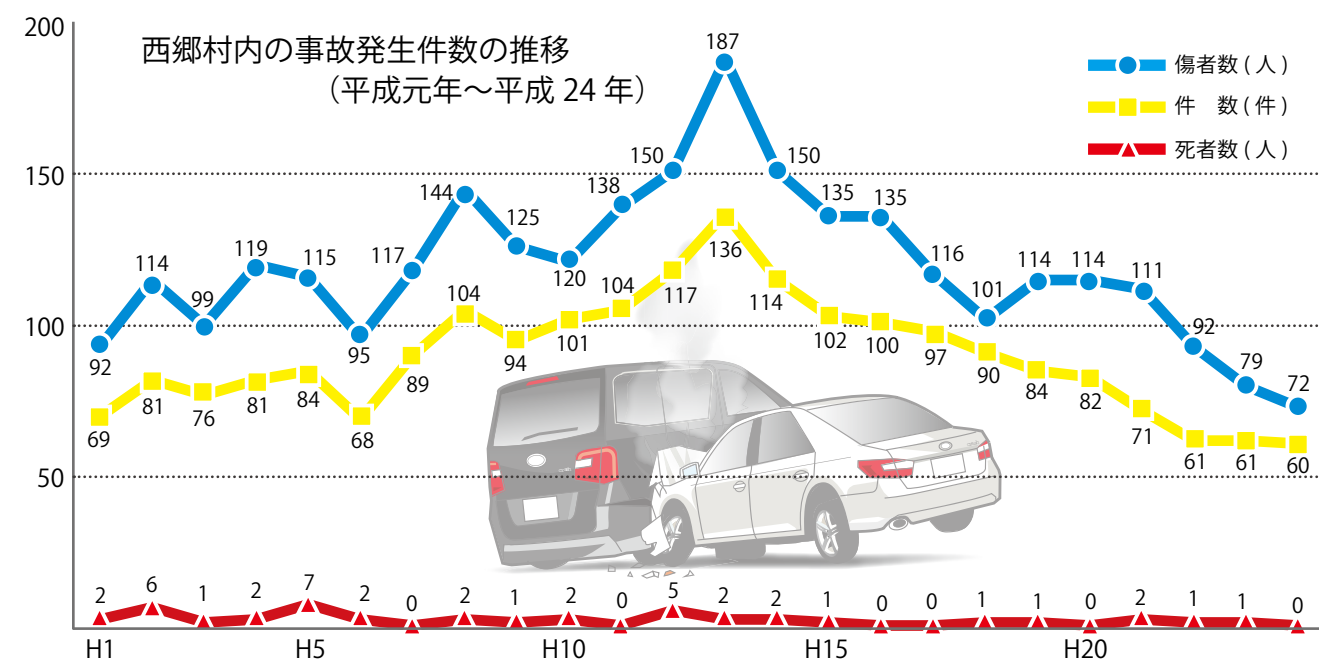
保育園交通教室

交通安全母の会と交通教育専門員により、保育園児に横断歩道の渡り方や信号を守る実技指導が行われます。

交通少年団街頭活動

交通少年団が、まきば保育園前で交通安全啓発グッズの配布およびドライバーに注意を呼び掛けます。

目の覚める運動

お盆の帰省客に対して居眠り防止グッズ（目の覚めるもの）を国道4号で配布し、注意を呼び掛けます。

平成25年度文化の日表彰

平成25年度文化の日表彰が、11月3日（文化の日）役場議場で行われました。今年は、功労賞9名、善行賞3名が該当され、この日出席された方々に、佐藤村長から表彰状が授与されました。

鈴木宏始村議会議長と菊池千代子教育委員長のご祝辞のあと、受賞者を代表して功労賞受賞の眞船眞氏から謝辞が述べられました。

▲謝辞を述べる眞船眞氏さん

受賞者の皆さんをご紹介します。

功労賞受賞者

高橋 辰藏さん
（小田倉字上上野原）
長年にわたり西郷村農業委員会委員として本村の農業振興と行政伸展の向上に貢献。

佐藤 善吉さん
（鶴生字追原）
長年にわたり西郷村文化財保護委員として本村の文化の発展と社会教育の興隆に貢献。

眞船 眞さん
（眞船字堂万）
長年にわたり西郷村文化財保護委員、スポーツ振興審議会委員、体育協会役員及び山岳会会長として本村の文化の振興とスポーツの普及・推進に貢献。

橋場 八代子さん
（字石塚北）
長年にわたり西郷村公民館運営審議会委員として、また、社会教育委員及び文化協会会長として本村の社会教育の興隆と文化の発展に貢献。

山下 聖子さん
（小田倉字上上野原）
長年にわたり学校薬剤師として本村学校の環境衛生の維持・改善と学校保健の進展に貢献。

佐藤 三千子さん
（熊倉字四斗蒔）
長年にわたり西郷村赤十字奉仕団団員として、また、婦人会連絡協議会会長及び社会福祉協議会理事として本村のボランティア活動の発展及び社会福祉の伸展に貢献。

小松 毬男さん
（羽太字南）
長年にわたり西郷村スポーツ振興審議会委員として本村のスポーツの普及・推進と社会教育の興隆に貢献。

青村 修明さん
（白河市）
長年にわたり学校歯科医として本村児童生徒の歯科衛生の向上と学校保健の進展に貢献。

和知 繁藏さん
（㈲フラワーワールド・白河市）
長年にわたり本村小中学校、幼稚園及び保育園にチューリップ球根を寄附され、児童生徒の情操教育の向上に貢献。

善行賞受賞者

眞船 義夫さん
（眞船字梁場）
長年にわたり村立幼稚園の行事にボランティアとして尽力。

菊地 一江さん
（米字畑田）

宮川 マサ子さん
（熊倉字庭渡前）
長年にわたり村立幼稚園の環境美化及び行事にボランティアとして尽力。

第34回全国地域安全運動 福島県民大会

今年度の防犯功労者として、兼子七郎さん（米字米村）が全国表彰「警察庁長官、全国防犯協会連合会長表彰防犯栄誉銀賞」を受賞され、10月17日（木）に須賀川市文化センターで行われた「第34回全国地域安全運動福島県民大会」会場において伝達表彰されました。

▲左から西崎西郷駐在所専門官、兼子氏、佐藤村長、大倉副村長

受賞された兼子さんは、10月28日（月）村長室を訪れ、佐藤村長、大倉副村長に受賞の報告をしました。兼子さんの過去の受賞歴、並びに県表彰を受賞された方々は次のとおりです。

兼子氏受賞歴

○昭和48年2月
福島警察本部長賞
○昭和49年6月
白河警察署長、白河防犯協会連合会長連名表彰
○昭和56年10月
福島県警察本部長、県防犯協会連合会長連名表彰
○平成4年6月
東北管区警察局長、東北防犯協会連絡協議会長連名表彰
○平成6年11月
警察庁長官、社団法人全国少年補導員連絡協議会長連名表彰
○平成10年10月
警察庁長官、全国防犯協会連合会長表彰防犯栄誉銅賞受賞

長年の活動及び右記の受賞歴が高く評価され、この度銀賞を受賞されました。

県表彰受賞者

防犯功労者

小針 孝廣さん
（西郷村防犯協会熊倉分会）

防犯功労団体

西郷村防犯連絡協議会
（代表　西郷村長）

優良防犯連絡責任者

大沼 常雄さん
（鶴生字追原）

地域安全運動 防犯標語優秀賞

赤穂 泰一くん
（熊倉小学校6年）

「本当に？
かくにんしてね！
その電話」

第55回　西郷村内一周駅伝大会

▲村山永真さんによる選手宣誓

▲午前９時一斉にスタート

▲村内一周を走りきり栄冠のゴール

▲各区間、選手は一秒でも早くタスキを渡す思いで走りました

今年で55回目を迎えた村内一周駅伝が、11月3日に役場前をスタート・ゴールとする12区間30.3キロメートルのコースで行われ、7部門33チームが参加し、大会を盛り上げました。

午前9時、佐藤村長の号砲を合図にスポ少から社会人までの33チームが一斉にスタートしました。各チームは、ユニフォームやTシャツを揃えるなど、チームの特色をだし、次の区間の選手に一秒でも早くタスキを渡そうと懸命に走っていました。

沿道では、保護者や村民の皆さん、チームの仲間が声援を送り、選手を励ましていました。

村内一周駅伝結果

部門順位	チ　ー　ム　名	記　録	総合順位
	小学生男子		
1位	にしのさとジャイアンツ	2:10:09	13位
2位	小田倉ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙｽﾎﾟｰﾂ少年団	2:22:53	19位
3位	羽太スポ少A	2:26:22	20位
4位	川谷	2:27:13	23位
5位	羽太スポ少B	2:40:59	30位
	小学生女子		
1位	熊倉ﾐﾆﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙｽﾎﾟｰﾂ少年団	2:05:16	9位
2位	米ﾐﾆﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙｽﾎﾟｰﾂ少年団	2:29:53	27位
	中学生男子		
1位	チューリップ	1:51:24	1位
2位	西郷二中野球部A	1:59:12	2位
3位	西郷第一中学校野球部	2:00:04	3位
4位	西一陸上部男子	2:01:00	4位
5位	今夜が山田	2:03:12	5位
6位	一輝（いっこう）	2:04:18	7位
7位	西二トリプルB	2:06:56	11位
8位	正一先生と愉快なサッカー部	2:11:05	14位
9位	中根ミクス	2:15:49	16位
ー(※)	西郷二中サッカー部	2:15:15	ー(※)
	中学生女子		
1位	西一陸上部女子	2:19:03	17位
2位	西郷第一中学校ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ部	2:19:47	18位
	高校生男子		
1位	わっしょい田中	2:03:52	6位

部門順位	チ　ー　ム　名	記　録	総合順位
	一般男子		
1位	かねこクリニックAC	2:04:56	8位
2位	小田倉小・西二中PTAチーム	2:06:12	10位
3位	MGCエレクトロテクノA	2:08:47	12位
4位	太陽の国グリーン	2:12:03	15位
5位	西の郷マイペース　亀	2:26:34	21位
6位	西の郷マイペース　鶴	2:27:04	22位
7位	西郷村役場A	2:27:57	24位
8位	西郷村役場B	2:29:22	25位
9位	MGCエレクトロテクノB	2:29:28	26位
10位	太陽の国イエロー	2:36:02	28位
11位	ニコニコリハビリ	2:36:44	29位
	一般女子		
1位	太陽の国ピンク	2:42:28	31位
2位	かねこ・ニコニコAC女子	2:43:47	32位

※西郷二中サッカー部は、タスキリレー失敗により参考記録

おもしろびじゅつ教室 in 東北

10月30日、サントリーホールディングス主催、公益社団法人日本工芸会特別協力の「おもしろびじゅつ教室in東北」が熊倉小学校にて開催されました。教室は、サントリーグループが子供たちに日本美術の魅力を伝えるワークショップや講演会などの教育普及活動を通じ、東北の復興支援活動の一環として岩手・宮城・福島の各県で、年に5～6校程度開催されています。今回の教室では、6年生3クラス77名の児童が、国の重要無形文化財保持者〔蒔絵（まきえ）〕（人間国宝）の室瀬和美先生をはじめ、7名の漆芸作家の方々に教えていただきながら、蒔絵の技法「地蒔き」体験を行いました。

児童のみなさんは、初めて体験する蒔絵に悪戦苦闘しながらも「下絵にのりをつける時に失敗したけど、金粉を振ると、きれいになった」「間違えないように決まった場所に金粉をこぼせるように頑張りました」「初めての体験だったので、上手にできてよかった」と作業に取り組んでいました。室瀬和美先生は「日本の素晴らしい文化を受け取って、頭ではなく体で感じてほしい」と次世代を担う子供たちにエールを送っていました。

▲ 室瀬先生と一緒に模様を貼り付ける児童

メガソーラー稼働開始！

10月31日、西郷村内のエルナー東北㈱白河工場にて大規模太陽光発電所（メガソーラー）工事の竣工式が開催され、本格的な運用が開始されました。

同社の太陽光発電は、東日本大震災の特定被災地域向けの補助金を受け整備し、ソーラーパネルを工場の屋上に２６４０枚、地上に５８８０枚設置し、想定年間発電量は１９５・６万キロワットになります。これは一般家庭６００世帯分の年間使用電力量に相当します。発電した電気は全量を東北電力に売電し、保守管理で新たな雇用も見込んでいます。

祝 エルナー白河太陽光発電所工事 竣工

▲ 発電開始のスイッチを押す様子

▲ 稼働を開始した大規模太陽光発電施設

「我が家のふれあい５・７・５」コンクール

日常の家族とのふれ合いを題材に俳句を詠む「我が家のふれあい5・7・5」（西郷村PTA連絡協議会主催）の表彰式が11月8日、西郷村商工会館で行われました。

このコンクールは今年で6回目となり、村内小・中学生から合計1714点の応募があり、最優秀賞9点、優秀賞9点、優良賞18点が表彰されました。

表彰式には、最優秀賞と優秀賞の受賞者が出席し、吉田剛PTA連絡協議会長が、あいさつのあと、受賞者一人一人を表彰しました。審査にあたった西郷仰歩句会安成昭夫会長より受賞作品への講評があり、「受賞された皆さんおめでとうございます。俳句は作るときにちょっとした工夫をすることでいいものができます。これから大人になっても俳句をやってみてください。」と述べられました。

最優秀賞受賞作品（敬称略）

作品	学校・学年	氏名
じいのゆびわたしのゆびの二ほんぶん	熊倉小学校一年	藤田愛梨
にいちゃんとにゅうどう雲にのりたいな	熊倉小学校二年	藤井彩加
おぼんにはかえってきてねおばあちゃん	川谷小学校三年	嶋田萌々香
夏休みたいくつそうなランドセル	米小学校四年	熊田怜奈
ありがとう照れくさいけど口にする	小田倉小学校五年	近藤乙舞
夏の夜空一面が万華鏡	羽太小学校六年	武藤凜
祖父のしわ開拓重ねた歴史かな	川谷中学校一年	鈴木雄大
おみそしるめざした味は母の味	西郷第一中学校二年	近藤優花
この夏の祖母の介護で夢決意	川谷中学校三年	木村瑛美

▲受賞された児童・生徒のみなさん

さわやか高原公園都市にしごう

シンボルモニュメント寄贈

このたび、白河小峰ライオンズクラブ様（代表今井勝巳様）から、結成40周年と新白河駅西口駅前広場のリニューアルを記念して、「さわやか高原公園都市にしごう」をテーマとしたシンボルモニュメントの寄贈を受けました。

モニュメントは、両面からの写真パネルで構成されており、駅舎から降りて正面に見えるパネルは、台上より那須甲子連山を一望した写真で、西郷村のさわやかな高原公園都市を表現しております。

また、駅舎に向かって見えるパネルは、西郷村の日光国立公園内奥甲子の剣桂を題材としており、来村した方に西郷村の雄大な自然をイメージできるものになっています。

村では、現在まで、「安全で安心して暮らし、人がふれあうまちづくり」を目指し、新白河駅西口周辺地区の整備を行っております。今年度は、にしごうの顔となる「シンボルロード」を確立するため、景観、バリアフリーに配慮した村道駅前西線改修工事、また、村民のふれあいや観光客のもてなしを育み安全で快適な憩いの場を創出するための西口広場改修工事を行っております。

白河小峰ライオンズクラブ様、ありがとうございました。

▲寄贈いただいた白河小峰ライオンズクラブのみなさん

西郷村消防団の消防体制の確認と強化を誓う！

秋季検閲

西郷村消防団（矢吹利夫団長）平成25年度秋季検閲が、雨天のため熊倉小学校講堂で行われました。佐藤村長による統監訓示、矢吹団長の挨拶の後、検閲（通常点検）、そして退職幹部（18名）への感謝状贈呈と永年勤続章（15名）・精勤章（22名）・優良機関要員章（5名）の表彰が行われました。受賞者を代表して、第5分団第3班の真船克彦分団長が『この受賞を機になお一層の住民の守りとしての消防使命を全うしたい』と謝辞を述べ、集まった団員一同消防体制の強化を誓い合いました。

01 通常点検の様子
02 真船分団長の代表謝辞

火災防御訓練

火災防ぎょ訓練は、今年の訓練想定に基づき、統監（佐藤村長）の訓練開始により、総指揮者（真船第3方面本部長）から『訓練火災発生、現場は西郷村大字小田倉字上上野原の太陽の国管理センター南東の杉林が燃え、現在も延焼拡大中。各出動班は、消火栓や自然水利などを活用し延焼防止に当たれ』の指令があり、参加した消防団員は、本番さながらにきびきびと迅速かつ的確に訓練を行いました。

01 放水訓練開始！
02 可搬ポンプの点検も入念に

～村内の出来事を写真で振り返り～

ソフトボールで交流
下郷町・西郷村シニア・ソフトボール交流会 (10/14)

下郷町立下郷中学校校庭を会場に、下郷・西郷村シニア・ソフトボール交流会が開催されました。

西郷村チームは、昨年開催した、教育委員会主催によるシニア・ソフトボール教室参加者を中心に、教室終了後も、1年間継続して練習を重ねてきました。

1年間の成果が実り、この度、下郷町のシニア・ソフトボールチームと交流試合をする事が出来、ソフトボールを通じて懇親を深めるとともに健康増進に努める事が出来ました。

一緒に汗を流したい方は、村民体育館内の西の郷スポーツクラブまでお問い合わせください。

森の動物たちに大興奮
観劇会 (10/18)

みずほ保育園で、劇団こぐま座による観劇会が行われ、オリジナル劇「迷子の子猫とこぐまのコロちゃん」のステージを楽しみました。歌や踊りなど動物たちがユーモアを交えながら繰り広げる劇を園児たちは夢中になって鑑賞していました。

劇の後は、歌や手遊び、握手・写真撮影をし、森の動物たちと触れ合うことができた園児たちは大興奮。園児たちはもちろん先生方も劇団こぐま座の世界観に引き込まれていました。

世界大会を戦い終えて
視覚障がい者ゴルフ世界大会帰国報告 (10/28)

視覚障がい者ゴルフ世界大会「レスメイヤーカップ」(10/20～22：米国コロンバス市) に世界選抜チームの一員で出場した後藤健治さんが、佐藤村長に帰国報告のため来庁しました。後藤さんは、1日目がイスラエル、2日目が南アフリカの方とペアを組み、3日目が個人戦。その結果、世界選抜チームが北米チームに2.5ポイントの差をつけ勝利しました。言葉が通じず大変なこともありましたが得難い経験で楽しかったと話されました。介添えで参加された奥様リカ子さんは、ただただ疲れましたと笑顔で話されたのが印象的でした。

学習意欲向上のために
第2回研究実践発表会 (10/29)

現職教育推進計画（3年次計画）の2年目にあたる今年度は、「国語科」と「算数科」に、「特別支援教育」が新たに設けられ、第2回研究実践発表会が小田倉小学校で行われました。東白川や西白河郡内の小中学校の先生方が参加し、“一人一人が意欲的に学び、高め合う授業はどうあればよいか”の研究主題にそった、全クラスの「授業公開」と筑波大学付属小学校の先生による「講師授業」が食堂と体育館に分かれて行われました。各先生方は、どうすれば子供たちの「思考力、判断力、表現力」を高めることができるかの指導法を得るために各クラスをまわり一生懸命にメモを執っていました。

芸術の秋を満喫
第31回西郷村文化祭作品展示会 (11/2~4)

“絆と希望　文化の輪”をメインテーマに『第31回西郷村文化祭』の「第2部：作品展示会」が2日から4日までの3日間、文化センターで行われました。文化協会加盟団体による書や絵画・盆栽、そして村内幼稚園や保育所の園児、寿学級生などの力作や一般の方の作品約300点が展示されました。好天に恵まれた文化の日の3日は、焼きそばや豚汁、つきたてお餅などの模擬店が軒を並べ、訪れた村内外の方々は、食欲、そして芸術の秋を十二分に満喫されていました。

美しいコーラスに魅了されて
第9回音楽鑑賞会 (11/9)

平成25年度音楽鑑賞会（文化活動推進事業）が文化センターで行われました。村内小中学校の児童およびコーラスにしごうの皆さんが日頃の練習の成果を披露してくれました。また、今年度は11月23日(土)千葉県で行われる「全日本合唱コンクール全国大会」に7年連続11回目の出場を果たした福島大学混声合唱団25名が特別出演し、澄んだ歌声で混声合唱の素晴らしさを観客の皆さんの心に響かせてくださいました。

新そばの味に大満足
第20回追原新そば祭り (11/10)

“がんばるぞー　西郷　復興フェア20回記念祭”「追原新そば祭（追原そば生産組合主催）は、雨天により「そば処追原庵」後ろ側にある「室内ゲートボール場」で開催され、小雨の中県内外から沢山の方が新そばを食べに訪れました。また、今年の目玉の”八重の桜”にちなんだ漢字3文字（八・重・桜）の割引では、新潟県から来られた方が『新そばが大変おいしかったです。そして名字の桜井で割引きにもなり・・・。』とうれしそうに食べていました。風味豊かな新そばは今年も大変好評で、500食は完売となりました。

農産物等放射性物質検査結果

平成25年9月14日から10月24日までに行った農産物等（持込み検体数357件）および10月15日と28日に採取した水道水に含まれる放射性物質検査の結果をお知らせします。なお、水道水に関するお問い合わせは、上下水道課（上水道事業係）までお願いいたします。

【検査の結果、１件でも放射性セシウムが検出された農産物等】
（単位：ベクレル /kg）

地区	種別	農産物	件数	最小値	最大値
米	野菜	かぼちゃ	2	8	10
		しその実	1	-	23
小田倉	野菜	さつまいも	1	-	8
		かぼちゃ	1	-	25
		青しそ	1	-	10
	果物	キウイ	1	-	10
		くり	7	9	49
		ブリーベリー	1	-	15
		柿	1	-	14
	山菜・きのこ類	野生きのこ	2	76	118
真船	野菜	かぼちゃ	2	12	16
		みょうが	2	8	19
	果物	くり	12	10	123
	山菜・きのこ類	野生きのこ	2	44	467
	その他	獣肉・山鶏肉	1	-	368
羽太	穀類	小豆	1	-	10
	野菜	かぼちゃ	1	-	11
		さつまいも	1	-	14
		みょうが	1	-	8
	果物	くり	1	-	8
	山菜・きのこ類	野生きのこ	2	35	128
	その他	獣肉・山鶏肉	1	-	627
鶴生	果物	くり	2	68	124
	山菜・きのこ類	野生きのこ	2	332	571
熊倉	野菜	青しそ	1	-	19
	果物	くり	2	10	12
長坂	山菜・きのこ類	野生きのこ	4	98	388

【検査の結果、放射性セシウムが検出されなかった農産物等】

穀類	米類	白米（平成25年度産）
野菜	葉菜類	小松菜・キャベツ・白菜
	根菜類	アピオス・さといも・だいこん・たまねぎ・とろろいも・にんじん
	果菜類	ハヤトウリ
	その他	ニラ・いもがら・ねぎ
果物		イチジク・ハックルベリー
水		井戸水

【水道水の放射性物質検査結果：福島県食品衛生課発表】

採水日	判明日	放射性物質	検査結果
10月15日	10月18日	放射性ヨウ素131	検出限界値未満
10月28日	11月1日	放射性セシウム134.137	

※水道水中の放射性物質に係る基準値　10Ｂｑ/ｋｇ未満

行政区ごとの説明会等の進捗状況

平成25年10月31日現在

除染業務の流れ

	行政区名
①除染説明会実施予定（平成25年度末までに順次実施）	下羽太、羽太グリーンタウン、長坂、赤淵、柏野、熊倉、谷地中、折口、真船、追原、甲子高原
②除染説明会実施済みおよび同意書とりまとめ中	原中上、原中下、上折口原、下折口原、芝原
③事前モニタリング・除染業務委託設計書発注済み	中久保、真名子、米、間の原、下新田、上野原上、上野原下、一の又、上羽太、虫笠、大窪
④除染業務委託発注済み	上新田、山下、大清水、川谷、鶴生、東高山ニュータウン、東高山、伯母沢、黒川、大平上、大平下
⑤除染業務完了	黒川（一部）、川谷（一部）、折口原住宅、定住促進住宅、岩下団地、新羽太団地、下羽太団地

▲10/10、11に開催された上・下折口原行政区合同説明会には600名の方が参加されました。

●上新田、山下、大清水の３行政区については、除染業務を発注し、中久保、真名子、米、間の原の４行政区については、事前モニタリング・除染業務委託設計が発注済み、原中下、原中上、下折口原、上折口原、芝原の５行政区については、説明会が行われ、同意書の取りまとめを行っています。
●除染業務の趣旨をご理解いただき、同意書がお手元に届きました際は、すみやかに同意書を提出して頂きますようお願いします。なお、説明会に参加することができなかった方に対しては、村から同意書をはじめ、除染方法の説明等が記載された書類一式を戸別に送付します。
●モニタリング業務発注時及び除染業務発注時等に、事業者が村民の皆様の住宅等の敷地内での作業を行おうとする場合には、事前に文書でお知らせいたします。その際に何らかの要望等がある場合には、事業者がお届けした文書に記載されている連絡先までお問い合わせください。

除染着手前・完了後の状況

▲ 除染着手前

▲ 除染着手後

●現在、村内で行っている除染状況についてお知らせします。

上の２枚の写真は、村内の代表的な住宅における、除染着手前と完了後の同じ場所における比較写真になります。

作業内容は、

①庭に生えている雑草を含む表土の除去
②庭木の剪定
③庭石のコケ除去・ブラッシング
④コンクリート部の高圧洗浄

となっており、施工後の放射線量が低下したことを確認のうえ、着手前の状況と同じ山砂で覆土しました。

なお、住宅の除染方法はさまざまですが、表土の除去を行う範囲や剪定する庭木の指定等といった具体的なご要望については、「同意書」の提出時に記入していただくか、「同意書」に記入を忘れた際には、実際に除染作業に入る前の土地・家屋所有者の方と事業者との「個別打合せ」の際にもお伺いすることになっておりますので、除染作業に関する要望等がございましたら、申し出ていただくようお願いします。

放射線防止教室

～放射能・放射線の正しい知識を学ぶ～

10月29日(火)、米小学校で全学年を対象に放射線を学ぶために、自治医科大学ＲＩセンター管理主任の菊地透氏をお招きし、放射線防止教室が実施されました。講義では放射線・放射能は私たちの身近な花や植物、空気や食べ物、身体など身の回りにあふれていること、放射線をたくさん受けると人体に影響が出ることなどについて学びました。

また、簡易測定器「はかるくん」を使って、空間やサンプル〔カリ肥料・花崗岩（御影石）・マントル・塩・湯の花（入浴剤）〕の測定も行い、隣同士で測定した数値が違うことに児童たちは不思議がったり驚いたりしていました。

児童たちは真剣に先生の話を聞き、放射線・放射能について正しい知識を身に付けていました。

◀講義の様子

▶「はかるくん」を使って測定

村道の除雪について

冬期間の道路交通を確保するとともに安全安心な村民生活を守るために、村では村道の除雪を行っています。除雪作業を効率的に進めるため、村民の皆様一人一人のご理解とご協力をお願いします。

除雪のお願い

●除雪車に近づかないでください

除雪作業を行う時は周囲の安全に配慮しながら業務を行っていますが、地吹雪などの状況により歩行者等が死角に入る事があります。歩行者や自転車の方は作業中の除雪車には絶対に近づかないでください。

●家の出入り口の除雪は各ご家庭でお願いします

住宅地周辺道路の除雪作業は注意しながらおこなっておりますが、除雪車の作業後、玄関前や道路脇に雪が残ることがあります。

大変ご苦労をおかけしますが、玄関前の除雪は各ご家庭でお願いします。

●路上駐車をやめましょう

降雪時に路上駐車する事によって除雪車が通れなくなってしまい除雪作業を中断したり、その場所だけが日中も雪が堆積してしまうことがあります。その他にも雪に埋もれてしまった車輌に気付かずに接触してしまうことや近隣の方とのトラブルが発生する原因にもなりますので路上駐車は絶対にやめてください。

村道除雪の基準

■除雪の作業要件

村道の除雪を実施する際の基準は、降雪状況や地域により差はありますが、基本的には積雪が十センチメートルを超え、引き続き降雪が予想される場合に、幹線村道を中心に除雪をおこないます。

■除雪作業の順位

幹線道路・スクールバス路線を優先して実施します。生活道路は、降雪・圧雪等で通行に支障がある場合に、上記路線終了後に実施します。

村では、歩道などの除雪を行う行政区に冬期間、小型除雪機を貸し出しております。

借り受けを希望する行政区は、行政区長を通じて「小型除雪機借受申込書」を提出してください。

なお、申込者多数の場合には、村が審査した上で抽選になることがありますので、あらかじめご了承ください。

●除雪機の貸出し料　無料

●貸し出し台数　４台

●貸し出し条件

①機械の借り受け申請は行政区長が行い、個人的な目的で使用しないこと。

②機械の運搬に掛かる費用は、行政区で負担すること。

③除雪機については、使用者の責任で注意して取り扱うこと。

④行政区に貸付ける機械の台数は、１行政区１台を上限とする。

⑤宅地や事業所内からかき出された雪の除雪は行わないこと。

■問合せ・申込み

建設課（管理係）

☎２５－１１１７

西郷村人材育成基金 奨学金の貸付について

村では能力があるにもかかわらず、家庭事情や経済的な理由により高校や大学等への進学、修学が困難な方に入学時一時金を貸与することで教育の機会均等を図り、有為な人材を育成することを目的として、今年度より奨学金の貸付を行います。詳しくは生涯学習課までおたずねください。

項目	内容
対象者	（１）品行が正しく、学術にすぐれ、身体が強健であること。 （２）経済的理由により借受けを必要とする者であること。 （３）国・県又は他の団体等から入学時一時金の奨学資金の貸与を受けていないこと。 （４）高等学校、高等専門学校、大学、短大、専修学校等へ進学の意思があること。 （５）本人又はその保護者が村内に住所を有すること。 （６）本人又はその保護者に税金の滞納が無いこと。 （７）特に教育長が必要と認める事項。
貸与額	・高等学校・高等専門学校等　３００，０００円以内 ・大学・短大・専修学校等　５００，０００円以内
返済期間、金額、利息	・高等学校・高等専門学校等　月５，０００円　返済期間５年 ・大学・短大・専修学校等　月５，０００円　返済期間８年４ケ月 ・奨学資金には利息を付さない
募集人数	・高等学校・高等専門学校等　１０名程度 ・大学・短大・専修学校等　１０名程度
募集期間	平成２５年１２月２日（月）～１２月２５日（水）
貸与時期	３月下旬
問合せ・申請場所	生涯学習課生涯学習係　☎２５－２３７１

防災無線　聞こえますか？

現在村では四角型（平成 10 年～）と三角型（平成 24 年～）の２種類の防災無線戸別受信機を配布しています。**四角の受信機**で「**何もならない**」場合は、以下の手順で試してください。

四角型（平成 10 年～）　三角型（平成 24 年～）

「ザー」と大きな音がします。

この作業を行っても改善しない場合は、総務課☎２５－１１１２までご連絡願います。

今月の納税・納付

固定資産税（3期）
国民健康保険税（6期）
介護保険料（6期）
後期高齢者医療保険料（5期）

1月6日(月)までに納めください。
※固定資産は12月25日(水)
※納税は便利な口座振替で

お知らせ

統計調査にご協力ください

●**労働力調査**
総務省統計局が実施する労働力調査が、12月から4月にかけて米地区の一部で実施されます。

●**工業統計調査**
経済産業省が実施する工業統計調査が、製造業の事業所を対象に12月31日を調査期日として行われます。

■**問合せ**
・福島県統計課
☎024－521－7145
・総務課（広報統計係）

農業委員会委員選挙人名簿登載申請について

平成26年1月1日現在により、その選挙資格を調査し、農業委員会委員選挙人名簿を調製するため申請を受け付けます。

●**登録申請の資格者（選挙権、被選挙権を有する者）**
次の①から③までの要件を満たす者
①西郷村農業委員会の区域内に住所を有する者
②平成26年3月31日に満20歳以上である者
③10アール以上の農地につき耕作（自作、小作を問わず）の業務を営む者（経営主）、経営主の同居の親族またはその配偶者で年間概ね60日以上耕作に従事する者

●**登録申請の方法について**
郵送により配布および回収をします。

●**提出期限**　1月10日(金)

■**問合せ**　農業委員会事務局

パソコンが燃えないゴミの日に出せるようになりました（平成25年10月1日～）

小型家電リサイクル法の施行により、不要となったパソコンを処理する場合には、「燃えないごみ袋」に入れてごみ集積所へ出していただくか、指定ごみ袋に収まらないパソコンは、粗大ごみ戸別収集（役場が受け付け窓口になります）、または、直接西白河地方リサイクルプラザへ自己搬入してください。
※本体の処理には、マウス・キーボード・スピーカー・ケーブルなどの付属装置も含みます。

■**問合せ**
住民生活課（生活環境係）

「駆け込み通報設備」

駆け込み通報設備は、火災や救急などの緊急時に消防指令センターへ繋がる「119番直通電話」で、白河消防署西郷分署の玄関わきに設置されています。受話器をあげるだけで通信員と通話ができます。
「緊急時」にご利用ください。

■問合せ
白河消防署西郷分署
☎25－2534

特設人権相談所開設

人権擁護委員による特設人権相談所を開設いたします。

●**期日**　12月6日(金)　10時～15時
●**場所**　村文化センター2階

村には6名の人権擁護委員がいます。人権問題でお困りのときは、お近くの人権擁護委員にご相談ください。

氏名	住所・電話
・田邉　敏捷（たなべ としかつ）	大字米字間ノ原107　☎25－1135
・和知　七郎（わち しちろう）	大字柏野字腰蒔27　☎25－3366
・川勝　直子（かわかつ なおこ）	大字小田倉字上野原251-4　☎25－2581
・白岩　晶子（しらいわ しょうこ）	大字羽太字虫笠17　☎25－1733
・菅野美代子（かんのみよこ）	大字熊倉字火打山63　☎25－0322
・鈴木　茂（すずき しげる）	大字小田倉字原中360　☎25－2614

■**問合せ**　住民生活課（住民係）　☎25-1114

NTT東日本の電話帳を発行いたします

NTT東日本では、12月中に順次、新しい福島県版の電話帳を各ご家庭や事業所へお届けいたします。現在お使いの電話帳は、お届の際に回収いたしますので配達員へお渡しください。回収した電話帳は、地球環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の原材料となります。
なお、ご不在等で配達員に電話帳を渡せなかった場合、左記の「タウンページセンタ」までご連絡いただければ、後日、改めて回収にお伺いいたします。

■**問合せ**
タウンページセンタ
☎0120－506309
（平日、9時～17時）

相談

巡回法律相談

県では、原子力損害賠償について弁護士による巡回法律相談を実施しています。
相談は無料で、請求手続きにおける不明な点など、どなたでも相談いただけます。
※相談時間は30分で、事前の予約が必要となります。

●**予約受付電話**
☎024－523－1501
（平日、8時30分～17時15分まで）

●**日時**
12月5日(木)、12日(木)、19日(木)
13時30分～15時50分

●**場所**
白河商工会議所「2階　交流室」

■**問合せ**
福島県県南地方振興局
☎23－1524

試験

西郷村職員採用候補者試験（追加募集）

◎**大卒程度**
●**採用職種および採用予定人員**
一般行政職（行政）　若干名
●**受験資格**
昭和53年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた者
（学歴は問いません）
※日本国籍を有しない場合や禁こ以上の刑の執行が終わらない場合などは受験できません。

人事異動

西郷村職員の人事異動が、11月1日付けで発令になりました。 ＜＞は前職

【係長相当職】

▽学校教育課主任主査
＜福祉課主任主査＞
小松　紀貴

▽放射能対策課主査
＜学校教育課主査＞
松田　修弥

▽放射能対策課主査
＜生涯学習課主査＞
小針　大介

【係員相当職】

▽生涯学習課主事
＜商工観光課主事＞
柾木　一也

◎**短大卒程度**

●**採用職種および採用予定人員**
資格免許職（保育士）若干名
※保育士の資格免許職のため、基本的に保育園勤務となりますが、将来、一般行政職として勤務を変更することもあります。

●**受験資格**
昭和58年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた者
（学歴は問いません）
※保育士の資格、免許を有する者又は平成26年3月までに取得見込の者
※日本国籍を有しない場合や禁こ以上の刑の執行が終わらない場合などは受験できません。

●**受験申込書の請求**
申込期間内に請求して下さい。
※郵送での請求の場合は、宛名を書いた返信用封筒（角型2号・120円切手添付）を同封して下さい。

●**申込期間**
12月2日(月)～12月20日(金)
（郵送の場合は12月18日消印有効）

●**申込場所**
西郷村役場　総務課

●**申込方法**
・持参…受験者本人以外でも受け付けます。
・郵送…宛名を書いた返信用封筒（長型3号・80円切手添付）を同封して下さい。

●**採用試験（第一次試験）**
・期日　平成26年1月26日(日)
・場所　西郷村文化センター
・科目
【一般行政職（行政）】
教養試験、各種検査
【資格免許職（保育士）】
教養試験、専門試験、各種検査

●**問合せ・資料請求**　総務課

自衛官候補生

●**募集科目**
「自衛官候補生」

●**受付期間**
平成26年1月17日(金)

●**試験日**
平成26年1月25日(土)および26日(日)

●**試験種目**
(1)筆記試験（国語、数学、社会および作文）
(2)適性検査、(3)口述試験
(4)身体検査

●**試験予定会場**
陸上自衛隊郡山駐屯地

●**応募資格**
平成26年3月1日現在または同年4月1日現在で18歳以上27歳未満の日本国籍を有する男子で、自衛隊法第38条第一項に規定する欠格条項に該当しないものとする。

■**問合せ**
・自衛隊福島地方協力本部募集課
☎024－546－1919
・自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所
☎24－0372

東日本大震災に係る「被災者生活再建支援制度」の〝基礎支援金〟申請期間の延長について

被災者生活再建支援制度は、災害救助法などに該当する被害が発生した市町村の被災者に対し、基礎支援金（被害程度）および加算支援金（住宅の再建方法）を支給する制度です。震災後、２年８カ月を経過しておりますが被災住宅の解体や建設・購入のための契約などで期間内完了が困難な被災世帯が多数あることから、基礎支援金の申請期間が延長となりました。

１．申請期間
⑴基礎支援金　平成２７年４月１０日まで（延長前は平成２６年４月１０日まで）
⑵加算支援金　平成３０年４月１０日まで

２．対象被災世帯
⑴居住住宅が「全壊・大規模半壊」した世帯
⑵居住住宅が「大規模半壊・半壊」でやむを得ず解体した世帯（居住困難、危険などで）

３．その他
⑴大規模半壊・半壊で被災住宅の解体を予定している場合は、担当係までご連絡願います。
⑵疑義などがある場合は、お問い合わせ願います。

■問合せ　福祉課（地域福祉係）　☎25-1509

総務課　☎25－1112
税務課　☎25－1113
住民生活課（住民）☎25－1114
（生活環境・地域安全）☎25－2197
放射能対策課　☎33－5011
福祉課（国保）☎25－1449
（地域福祉・児童福祉）☎25－1509
商工観光課　☎25－2910
農政課　☎25－1116
建設課（管理）☎25－1117
（事業）☎25－1118
企画財政課　☎25－2943
上下水道課（上水道）☎25－2962
（下水道）☎25－2912
会計室　☎25－2934
議会事務局　☎25－2980
農業委員会事務局　☎25－2946
西郷村土地改良区　☎25－1116
学校教育課　☎25－2370
生涯学習課　☎25－2371
健康推進課（保健）☎25－1115
（高齢者支援）☎25－3910
代　表　☎25－1111

年末年始

年末年始のごみ・し尿収集

●**クリーンセンターのごみ受け入れ日程**
①年末受け入れ日
12月30日(月)　16時まで
②年始受入日　1月4日(土)から

●**し尿収集申込日程**
①年末申込期限
12月9日(月)まで
②年始業務開始日
1月8日(水)から

●**ごみ収集の日程**

区別	年末最終日	年始開始日
燃えるごみ	12月27日(金)	1月7日(火)
燃えないごみ	12月20日(金)	1月17日(金)
資源ごみ	12月25日(水)	1月8日(水)
粗大ごみの戸別収集	12月18日(水)	1月8日(水)

※粗大ごみのお申込みは収集日の1週間前までとなります。

■**問合せ**
住民生活課（生活環境係）

休日当番医

日	小児科	内科・外科	歯科医
1日	わたなべ子どもクリニック（白河市）☎21－2166	よこむら整形外科クリニック（白河市）☎21－1455	海野歯科医院（西郷村）☎25－7474
8日	おかざきクリニック（白河市）☎23－2551	吉田外科医院（白河市）☎23－4033	かたの歯科医院（白河市）☎22－8833
15日	岡崎小児科内科医院（白河市）☎23－7811	穂積医院（白河市）☎22－5101	河島歯科医院（白河市）☎23－2739
22日	関医院（白河市）23－3003	わたなべ内科医院（白河市）☎22－1531	国馬歯科医院（矢吹町）☎45－2781
23日	樋口小児クリニック（矢吹町）☎42－2040	渡部医院（矢吹町）☎44－4111	小林歯科医院（白河市）☎28－3691
29日	みうら小児クリニック（白河市）☎28－1001	ありがクリニック（白河市）☎21－1311	鈴木歯科医院（白河市）☎22－6191
31日	白河厚生総合病院（白河市）☎22－2211	白河病院（白河市）☎23－2700	大栄歯科クリニック（白河市）☎22－2833

■**問合せ**　〔平日〕健康推進課　〔休日〕西郷村役場
●**村内の休日診療所**　いわしなクリニック（☎48-1234）
［診療日］1日・8日・15日・22日・29日（8時30分～12時30分）

●善意

ありがとうございました。

◎**西郷村に寄附された方々をご紹介します。**

▼山崎　昇さん【椙山】
（10月10日、故山崎武雄氏の遺志として村政発展のために）
一〇〇、〇〇〇円

▼くみやまマラソン実施委員会
総務部会長 松尾憲氏【京都府】
（10月24日、スポーツ振興のために）
二〇、〇〇〇円
※京都府久御山町の「くみやまマラソン」の大会参加料の一部を東日本大震災復興支援として寄附して下さいました。

▼植木　康生さん【田土ケ入】
（10月30日、故植木喜一氏の遺志として村政発展のために）
二〇〇、〇〇〇円

平成 26 年村民新年会

村民の親睦を目的として例年実施しております「村民新年会」を下記により実施しますので、ぜひご参加ください。

●日時
1 月 11 日㈯　16 時～

●場所
グランドエクシブ那須白河

●参加費
1 人　3，000円

●申込方法
申込書（申込場所に備えてあります）に会費を添えてお申込みください。

●申込場所
役場各課、村商工会、各行政区長

●申込期間
12 月 5 日㈭～ 12 月 26 日㈭

※詳しくは、お問い合わせください。

■問合せ　総務課（庶務係）　☎ 25-1112

平成 26 年度　児童クラブ入会申込みについて

放課後、保護者や祖父母が仕事等により、留守になってしまう家庭の児童（小学校 1 年生～ 3 年生）を対象に学童保育を行っています。

●受付日時及び場所

受　付　場　所	申　請　受　付　日	受　付　時　間
小田倉児童クラブ	平成 26 年 1 月 7 日（火）	14 時 30 分～ 18 時 00 分
熊倉児童クラブ	平成 26 年 1 月 8 日（水）	
米児童クラブ	平成 26 年 1 月 9 日（木）	
羽太児童クラブ	平成 26 年 1 月 10 日（金）	16 時 00 分～ 18 時 00 分

●申請方法　　１２月６日（金）より、福祉課または各児童クラブに申請用紙等を備えておきます。
ただし、在職証明書等の添付書類が必要となりますので、あらかじめ就労先等から証明をしていただき、書類完備のうえ、指定日に各児童クラブへ持参してください。

●対象児童
(1) 小学 1 年生～ 3 年生までの児童であること。
(2) 放課後、保護者や祖父母等が仕事等により留守になってしまう家庭の児童であること。
(3) その他、児童健全育成上で監護が必要な児童であること。
※保護者以外の監護者で祖父母等同居もしくは、同一敷地内等で生活し児童を監護できる場合は、入会申請できません。

●負担金
月額３，０００円（同一世帯２人目は２，０００円、３人目　１，０００円）
また、負担金とは別におやつ代及び保護者会費がかかります。

●各児童クラブの入会対象児童の通学区域等
小田倉児童クラブ・・・・小田倉小学校の通学区域の児童
熊倉児童クラブ　・・・・熊倉小学校の通学区域の児童
米児童クラブ　　・・・・米小学校の通学区域の児童
羽太児童クラブ　・・・・羽太小学校の通学区域の児童

■問合せ　福祉課（児童福祉係）　☎ 25-1509

第７回 わが村の社長さんに聞く!!

日光国立公園、新甲子温泉
五峰観光㈱　五峰荘・みやま荘
社長　有賀悌三 氏

○所在地：真船字馬立 1 番地
℡ 0248-36-2222
○事業内容：
温泉宿、料理飲食店、酒類販売店
○従業員数：25 人

※今月号の表紙の写真は、当新甲子温泉から見た旭岳です。移り変わる四季を是非ご堪能いただければと・・・。

Q西郷村を選んだ理由は？
A昭和35年頃、白河地方の1市1町6村が広域圏組織となり、この地方の奥座敷として白河甲子高原開発計画が持ち上がりました。その後、具体的な案として日光国立公園内に壮大なリゾート構想が発表になりました。新甲子地内の原生林を背景に、温泉宿敷地として13区間割りされ、更には、ゴルフ場やスキー場、また那須道路計画などと、当時としてはこの計画はビッグニュースでした。『よ～しこれは超素晴らしい』。当時弱冠24歳の私は、この計画に夢膨らませ、いち早く名乗り出るために会社勤めを辞め、1区画を旅館敷地として申請し、すぐに温泉宿のプランニングを実兄と始めたのがきっかけです。この時に東村（現白河市）から西郷村に来ましたのでもう50年になりますね。当時がとても懐かしいです。

Q小さいころの夢は？
A昔はお金が無かったので、大きくなったら会社の社長さんになりたい。そしてお金持ちになるんだといつも思っていました。

Q好きなことば、座右の銘は？
A“自助努力”です。自ら努力することが何より大事だということです。それが成功への近道だとよく母から言われていました。

Q日頃気を付けていることは？
A健康と思いやりの心ですね。自分の体は自分が良くわかりますからいつも気を付けています。そして他人を思う心が大切ですね、ホテル業などやっていますと特に感じますね。

Q西郷村で好きなところは？
Aなんと言っても国立公園内の甲子高原の四季です。春は巨木“ブナ”の若葉、夏は心地よい涼しさ、秋はなんと言っても紅葉が素晴らしいですね。冬は神秘的な原生林の雪景色と心が癒される温泉“百聞は一見にしかず”地元の方も是非いらして欲しいですね。

Q未来を担う子供たちに？
A子ども達の未来は無限。『大きな目標を立て、それに向かって一心で頑張れ！』と言いたいです。

来（らい）ぶらり
西郷村中央公民館図書室だより

12月の休館日
3 日㈫・10 日㈫・17 日㈫・24 日㈫
※ 24 日は午後からの休館です
年末年始の休館日
12 月 29 日㈰～ 1 月 3 日㈮
よモーくん

県立図書コーナー入れ替え終了！
３００冊あまりを入れ替えました。ぜひご利用ください。

■１２月の読み聞かせ会
１２月２４日（火）
１０：３０～１１：００

新着図書
一般書

『薔薇とビスケット』
桐衣朝子
（小学館）

『灰と話す男』
－消防女子!! 高柳蘭の奮闘－
佐藤青南
（宝島社）

『サプリメントの正体』
田村忠司
（東洋経済新聞社）

『夢幻花』　東野圭吾（ＰＨＰ研究所）

児童書

『かあちゃん取扱い説明書』
いとうみく（童心社）

「ぼくんちで、一番いばっているのはかあちゃんです。」という作文ではじまる書き出し。
取扱説明書を作って母親攻略を考え出すあたりが今ドキの小学生。
クスクス、爆笑、しながら最後は・・・「か、かあちゃん、おそるべし」
かあちゃんはやっぱり一番○○い！！

『ランドセル俳人の五七五』
小林 凜
（ブックマン社）

『うんこしりとり』
tupera tupera
（白泉社）

『さわさわ もみじ』
ひがしなおこ
きうちたつろう
（くもん出版）

広報にしごう 第516号 平成25年12月1日号 毎月1回 1日発行

■発行／西郷村　■編集／総務課広報統計係
〒961-8501 福島県西白河郡西郷村大字熊倉字折口原40
☎(0248)25-1111（代表）　FAX(0248)25-2689
■ホームページ http://www.vill.nishigo.fukushima.jp/
■E-mail koho@vill.nishigo.fukushima.jp

■モバイル用ホームページはこちら→

人口と世帯数（11月1日現在）人口19,986人（前月比-4）男10,006人（+4）女9,980人（-8）世帯数7,644戸（+15）

※住民基本台帳に基づく人口と世帯数です。

行事カレンダー

2013年12月
December

●今月の顔
12～13カ月児健康相談に来ていた（11/6）
可愛らしい子どもたちです。

※行事日程等が変更になる場合もありますので、ご了承ください。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 もちつき大会 （9:30まきば保育園） 餅つき交流会 （9:30みずほ保育園） 1歳6カ月児健康診査 （12:50保健福祉センター）	5 スポーツ教室 （9:30まきば保育園）	6 避難訓練 （10:15みずほ保育園）	7
8	9 英語であそぼう （10:00みずほ保育園） 母子手帳の交付 （13:00保健福祉センター） 行政相談所 （13:30文化センター）	10 6～7カ月児健康相談 （9:30保健福祉センター） そば打ち体験 （9:30村立西郷幼稚園） 体操教室 （10:00みずほ保育園） 心配ごと相談会 （13:00高齢者生活支援センター）	11 英語で遊ぼう （10:00まきば保育園）	12 サッカー教室 （10:00みずほ保育園） 交通教室 （10:00村立西郷幼稚園） 3歳児健康診査 （12:50保健福祉センター）	13 英語であそぼうABC （9:30村立西郷幼稚園） 保育参観講演会 （10:00みずほ保育園） 観劇会 （10:00まきば保育園）	14 西の郷少年少女合唱クラブ （9:00文化センター） 川谷保育園 「クリスマス会」 （9:20川谷保育園）
15	16 みずほ保育園 「施設慰問」 （13:30ふれあいの家）	17 お楽しみ会 （10:00村立西郷幼稚園） まきば保育園 「施設慰問」 （14:00ふれあいの家）	18 クリスマス会 （10:00川谷,みずほ,まきば保育園） 赤ちゃんとママのふれあいひろば （10:00保健福祉センター） 歯科クリニック （13:00幼児,13:45 6歳児 保健福祉センター）	19 まきば保育園 「施設慰問」 （14:00ふれあいの家）	20 村内小中学校 「第2学期終業式」 （各小中学校） みずほ保育園 「施設慰問」 （13:30ふれあいの家）	21
22	23 天皇誕生日	24 読み聞かせ会 （10:30文化センター） 母子手帳の交付 （13:00保健福祉センター）	25 西郷っ子ふれあい体験塾④そば打ち体験 （9:00保健福祉センター） お誕生会 （10:00みずほ保育園） 心配ごと特別相談会 （13:10高齢者生活支援センター）	26 年末年始地域安全運動街頭活動 （15:00イオン白河西郷店）	27 官庁仕事納め	28
29	30	31				

編集者のつぶやき。

朝晩の空気が冷たく、吐く息も白くなり、いよいよ空気が澄みきった季節になってきました。

今月号は奇跡が起きました。原稿締め切り一日前に、残すところ「つぶやき」のみになりました。いつもは焦りながら10分程度で書きますが、時間があると何を書こうかと悩んでしまいます。

今月のトピックスで掲載した「おもしろびじゅつ教室」ですが、小学校に取材に行くと、テレビ局さんや、新聞社さんがいっぱいいらっしゃって、異空間にいる気分になりました。あんなにカメラがいっぱいの場面にはそうそう出会えません。児童のみなさん以上にわくわくしていたかもしれません。できるだけ児童のみなさんの邪魔にならないように、気付かれないように写真を撮影しましたが、ふとテレビのインタビューを受けている児童を見ていると「こんな経験したことないよなぁ」と、ちょっぴりうらやましく思いました。また、生き生きして蒔絵を体験している姿を見ると、写真を撮影するのも忘れて、思わず見入ってしまいました。

ここまで書いて時計を見てみると、やっぱり締め切り数分前。原稿の仕上がりが早くても遅くても、仕上がる時間は同じだということに気付いた今月でした。